

法と心理学会第 21 回大会 報告・企画コンテンツ視聴方法のご案内

法と心理学会第 21 回大会参加者の皆さま

報告・企画コンテンツの視聴方法をご案内いたします。視聴期間は、2020 年 10 月 19 日(月)パスワード受取時～25 日(日)23 時 59 分です。視聴は、Dropbox 上にて行っていただきます。以下に記載の手順を参照のうえ、ご視聴ください。報告者との双方向の質疑と討論は、TV 会議システム(Zoom)を用いた同期型のセッションに加えて、報告・企画コンテンツ視聴画面の非同期型ツール(Dropbox のコメント機能)を用いて行うことが可能ですので、視聴と合わせてご参加ください。

法と心理学会第 21 回大会準備委員会

報告・企画コンテンツの視聴方法

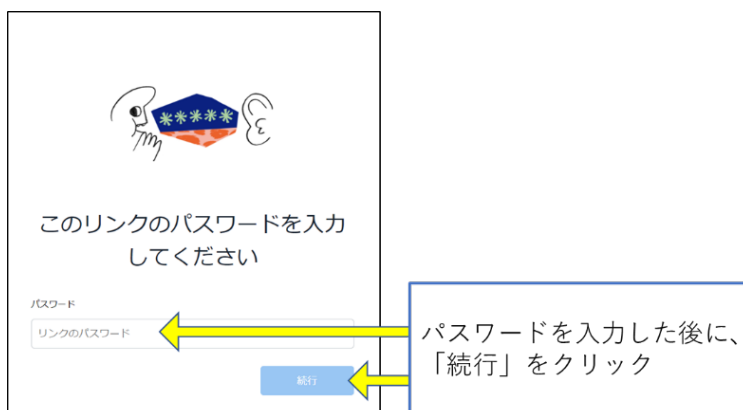
報告・企画コンテンツは、Dropbox 上にて視聴いただきます。下記の手順を参照のうえ、ご視聴ください。

1. 下記リンクにアクセスします。

https://www.dropbox.com/sh/yhlt9pobpfaolf2/AACJ2G1EtBNITC7AC0V_0M2Oa?dl=0

2. その後、画面に「このリンクのパスワードを入力してください」と表示されますので、パスワードを入力して、「続行」をクリックしてください。

パスワードは、10 月 19 日に、大会参加者の方にのみメール送付される予定です。



3. パスワード入力後は、各報告や企画が一覧できる画面が表示されます。

法と心理学会第21回大会

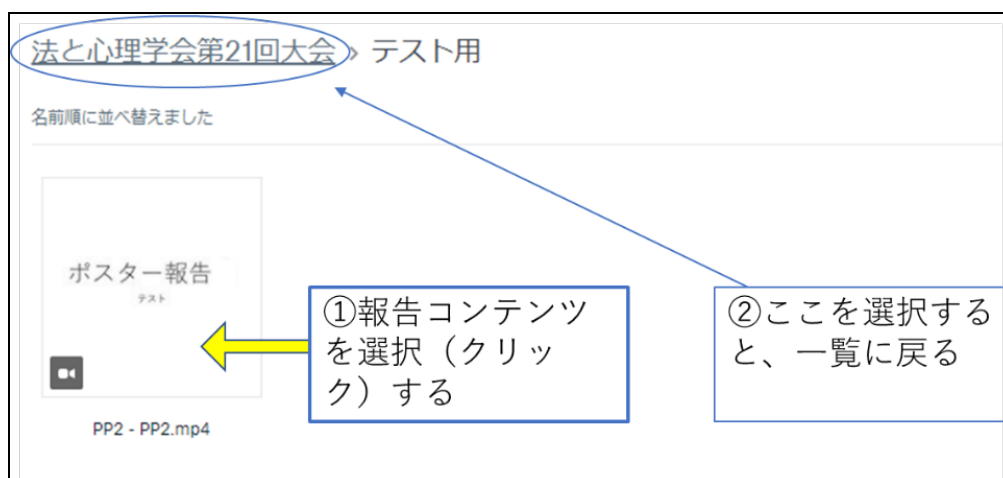
名前順に並べ替えました



※上記の画面表示はテスト用ですので、実際の画面では異なるファイル名が表示されます。

4. 視聴したい報告や企画のフォルダをクリックください。その後、報告・企画コンテンツ内容が表示される画面に移ります。

① 報告コンテンツを選択(クリック)すると、報告・企画コンテンツ内容が表示される画面に移ります。(下記は、各報告・企画のフォルダをクリックした後の画面イメージ)



報告コンテンツが動画ファイルの場合、表示された画面に見えている矢印あるいはその周囲をクリ

ックください。動画が開始されます。PDF ファイルの場合は、クリックしても動画は開始されませんが、表示されているバーを操作することで、拡大あるいは縮小して閲覧することが可能です。

また、視聴画面の右側に表示されるコメント入力欄を用いて、報告者・企画者との質疑や討論を行うことが可能です。詳細は、本案内の「非同期型の質疑の方法」(p.5)の記載を参照ください。(下記は、報告・企画コンテンツを選択したあとの画面イメージ)



※視聴後は、画面左上の「<」印をクリックすると、前画面に戻ることができます。

②一覧画面に戻りたい場合には、報告・企画コンテンツを選択する画面にて、左上の表示「法と心理学会第 21 回大会」にカーソルを移動させて選択することで、元の一覧画面に戻ることができます。(4. ①に記載の画面イメージを参照)

※Google、Microsoft Edge、Firefox のブラウザにて動作確認を行い、問題なく視聴できることを確認しました。ただし、バージョン等の違いを含め、視聴環境によっては同じような動作にはならない可能性がありますため、その点ご容赦ください。また、スマートフォン等で視聴する場合に、動画がうまく再生されない事例が確認されましたので、もし視聴ができない場合には、他のデバイス(例えば、他のパーソナル・コンピュータ等)にて視聴いただくことを推奨いたします。

※視聴にはインターネットに接続できるコンピュータ環境が必要です。(通信料はご自身の負担となります)。

同期型の質疑への参加方法

同期型の双方向の質疑は、TV 会議システム「Zoom」を用いて行います。Zoom のアプリをダウンロードいただいたうえで、各報告・企画の質疑が行われる時間帯に、後にメール送付される Zoom ミーティング URL にアクセスください。同期型双方向の質疑が行われます時間帯につきましては、大会プログラム(p.3-18)を参照ください。

同期型質疑用の Zoom ミーティング情報 (Zoom ミーティング URL) は、10 月 19 日に大会参加者にのみ、視聴用パスワードとともにメール送付される予定です。

※Zoom を用いたミーティングへの参加方法につきましては、下記ウェブサイトの「ミーティングに参加する」の動画、あるいは「始めに」→「よくあるご質問」の記載内容を参照いただくことで、Zoom での参加方法をご確認いただけます。アプリのダウンロードは、ウェブサイトのページ下部にある「ダウンロード」と記載されている箇所のページから行うことができます。

Zoom ヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>)

※口頭報告、ポスター報告、フラッシュスピーチの質疑時間は、各報告につき最長 15 分です。ワークショップの質疑時間は、各企画につき最長 30 分です。いずれも次の報告・企画の開始予定時刻を越えて継続することはご遠慮ください。この指示に従わない場合、なんらかの強制的な措置をとることがありますことをご承知おきください。(恐れ入りますが、通信障害などで開始が遅れた際も、この措置を適用させていただきます。)また、すべての報告・企画は、前の報告などが早く終了した場合も含め、定時に開始させていただきます。

(次のページには、「非同期型の質疑の方法」の記載があります。)

非同期型の質疑の方法

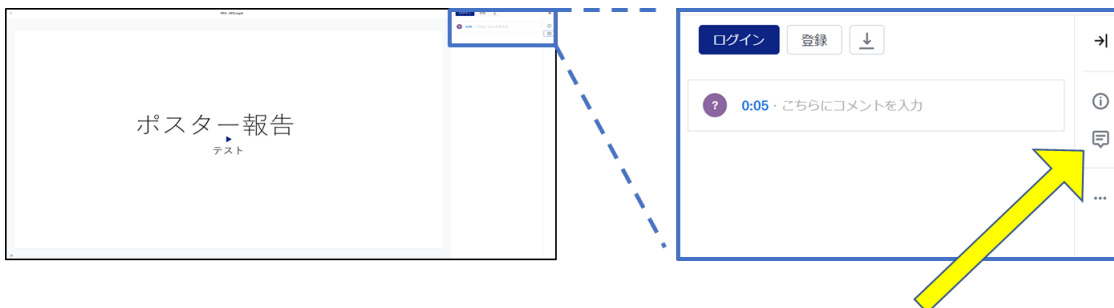
非同期型の質疑と討論は、Dropbox 上の視聴画面にて行います。

各報告・企画の視聴画面の右側に、コメントを入力する欄がありますので、各報告や企画について質疑がある場合には、当該の欄に入力してください。報告者の方には、期間中に何度かコメントを確認して対応いただけるようお願いをしていますが、すぐにはコメントに回答できない場合や、すべてのコメントには回答できない場合があることだけ、ご注意ください。また、報告者が質疑内容を確認して対応する時間を確保するという観点からは、視聴期間のうち、なるべく早い時期に質疑を入力されることを推奨いたします。

手順： 各報告・企画のコンテンツ視聴画面に移動し、画面右側のコメント入力欄に質疑内容を記載します。1つの報告に複数のファイルがある場合には、mp4 ファイル(動画ファイル)のコメント欄に記入ください。また、ワークショップ企画につきましては、動画ファイルが 2 つに分けられています。1つ目のファイル(例、WS○-1、WS△-1)のコメント欄に入力ください。(コメント入力欄の出力方法は、下記イメージを参照)

(左側: 報告・企画コンテンツの視聴画面)

右側: コメント入力欄(拡大画像))



- ①黄色矢印が示しているボタンを選択すると、上記(右側)のようなコメント入力欄が出てきます。
- ②入力欄に質疑内容を記載ください。

注意: Dropbox 上のコメント欄に入力するためには、Dropbox のアカウントにログインしておく必要があります。 Dropbox アカウントの作成方法につきましては、下記のウェブサイト内「Dropbox に登録する方法」を参照ください。

「Dropbox アカウントを作成する方法」

<https://help.dropbox.com/ja-jp/accounts-billing/create-delete/create-account>